別紙様式第1　様式2

個票 ①

（令和7年度予算分）　地域少子化対策重点推進交付金　実施計画書　（市町村分）　個票

自治体名	福島県相馬市
本事業の担当部局名	企画政策課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業				
区分	重点メニュー				
関連事業メニュー	1_2_1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進				
個別事業名	令和8年度結婚支援「出会いの場」創出事業			新規／継続（一般財源での実施も含む）	継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和5年度
総事業費（A）（円）	205,000	寄付金その他の収入予定額（B）（円）	0	差引額（A−B）（円）	205,000
対象経費支出予定額（円）※補助率を乗じる前の額	205,000				

費用内訳（円）

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0

区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
総事業費	0	0	205,000	0		205,000
対象経費支出予定額	0	0	205,000	0		205,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0

○　※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。

自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通

令和5年の市内の婚姻件数は93件（H30:164件,R1:121件,R2:137件,R3:125件,R4：126件）と経年的に減少しており、婚姻率（人口千対）も3.7と全国平均4.1を下回っている。
過年度に引き続き、婚姻件数や出生数の低減に歯止めをかけるべく、対象者アンケートを活用するなどし、EBPMを意識しながら出会いの場の創出事業を行う。
また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。

＜本個別事業の位置付け＞

出生数の減少に直結している婚姻数の減少に歯止めをかけること目的に、出会いの機会を創出する婚活イベントを開催するもの。

個別事業の内容

番号	項目	内容
1	福島県との合同婚活イベント	福島県や近隣市町と連携し、出会いの機会創出のため、婚活イベントを合同開催する。 連携市町：南相馬市、浪江町、新地町　※人口按分により、南相馬市へ負担金支出。 ①事前セミナー（WEB） 【内容】婚活イベント参加者全員を対象に、セミナーをWEBで開催する。 【参加人数】男女各25名　計50名 ②婚活イベント（対面） 【内容】地域の特性を活かした交流イベントを開催する。 【参加人数】男女各25名　計50名 ③イベントにかかる広報 SNSを用いた広報（県）、HP掲載、チラシ配布等

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞
単独で少人数で開催していたが、「少人数開催だと婚活色が強くなり、参加者が集まりにくい」「好みの異性がいる確率が下がる」など課題があったため、複数市町村と連携した広域開催かつ大人数開催に変更した。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標
※全事業共通

KPI項目	単位	目標値（時点）	現状値（時点）
市内の年間出生数	人	160（2029年）	138（2024）

参考指標
※全事業共通

項目	単位	直近の実績値（時点）
合計特殊出生率		1.45（R4年）
婚姻件数	件	93（R5年）
婚姻率		2.8（R5年）

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標

番号	KPI項目	単位	目標値（時点）	現状値（時点）
	項目			
	（アウトプット）			
①	イベントの人数	人	50（R8）	24（R7）
②				
③				
④				
⑤				
	（アウトカム）			
①	交付金事業に対する事業対象者（住民等）の満足度（該当事業に限る。）	%	100（R8）	100（R7）
②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	80（R8）	74（R7）
③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	80（R8）	70（R7）
④	婚活イベント参加者の満足度	%	100	――
⑤	婚活イベントでのマッチング数	組	10	9
⑥				
⑦				
⑧				